

2021年3月30日

プレスリリース

IGES、気候変動対策に関する児童向け書籍を監修 —子どもと学べる、始める、持続可能な1.5°Cライフスタイル—

地球環境戦略研究機関(IGES)は、パリ協定の1.5°C目標達成に向けた小中学生向け書籍『はかって、へらそう CO2 1.5°C大作戦 ①はかる編』および『はかって、へらそう CO2 1.5°C大作戦 ②へらす編』(さ・え・ら書房)を監修しました。本書は、次世代を担う子ども向けに、私たちの日常生活が気候変動に与える影響や持続可能な未来のためにできる行動を、科学的根拠に基づきわかりやすく、また子どもにも身近な事例や説明を用いて解説したものです。



『はかって、へらそう CO2 1.5°C大作戦』のポイント

- IGESの報告書『[1.5°Cライフスタイル—脱炭素型の暮らしを実現する選択肢—](#)』を軸に、パリ協定の目標達成と豊かな暮らしの両立を子どもにもわかりやすく解説
- なぜ1.5°C目標が大切なのか、地球温暖化対策の歴史、国内外の最新動向などを網羅的に概観
- 地球温暖化以外の環境影響や他国、産業の視点を盛り込み、総合的な理解と共感を促進
- 対象は小学校中学年～。環境教育をお考えの先生や保護者の方にも最適
- 自分の生活から出るカーボンフットプリントを簡易計算できるワークシート付き

全国の図書館や、公立小中学校の図書室に配本されるほか、書店、オンラインでご購入いただけます。書籍の情報は、[さ・え・ら書房公式サイト](#)をご覧ください。

[『はかって、へらそう CO2 1.5°C大作戦 ①はかる編』](#) [『はかって、へらそう CO2 1.5°C大作戦 ②へらす編』](#)

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について

IGES は、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO などと連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998 年、日本政府および神奈川県 の支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約 150 名の研究者を擁し、その 3 分の 1 強が外国籍。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコク、東京の各センター・事務所と共に、グローバルおよびアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

株式会社さ・え・ら書房について

1948 年に創業した児童図書専門の出版社。算数や国語、理科、歴史など学習系の出版物を多く刊行。近年では、環境や SDGs などのテーマに重点を置いた出版活動を展開しています。主な出版物に『目で見える図鑑シリーズ』『フィボナッチ』『知っていますか？SDGs』『みずをくむプリンセス』などがあります。

<https://www.saela.co.jp/>

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES) <http://www.iges.or.jp/>

広報担当： 庄(しょう)、杉原 [Tel: 070-5596-5924](tel:070-5596-5924) Email: iges_pr@iges.or.jp